



海

腰辨と云ふ言葉は耳障りか
悪いが意味の徹底の上より
非借する事に於て、俸給生
活者が其食の時職場を棄り
に離れて吾家に行き、だら
／＼した往復を見せる事は
頗る感じが悪い、殊に所用
で来た人が不在の爲め待た
れ職場には空虚な机のみ、
などは舌鼓の一つも打ちた
くなる、時は非常時である
緊張味のない俸給生活者は
悪味をか、宜しく職場に
盡食を採り時間迄の勤務は
願はしき限りである、好感
をかけた一例は小名濱校西
三校長は構内に住宅を有し
ながら、辨當箱に詰た盡食
を運ばせて、自室に盡食を
採つてゐる状態は何となし
尊敬したくなる心地になる
ましてや片々たる腰辨が職
場を離れて吾家に中食する
に至つては沙汰の限りであ
り肅正を案ずるものである
やばり名妓だつた、芳
賀とく子さん
浪花節の文句になるが、人
は死んで名を残せ、虎は死
んで皮を残す、と同じ事だ
現職にある内は、その人の
偉業とか重要性と云ふもの
が餘り感じないものだ、死
んで後、辭て後に初めて流

々々有難味が感ずるもの
だ、小名濱花柳界で鳴子姐
さんが退てからは何となし
淋しみと物足りなさを感ず
る事、花柳界に於ける偉業
なる存在であつたと云ふ事
が今更の如く憶はれる、そ
の鳴子姐さんが二十余年の
藝道を隆進し將來への生業
を選び料理屋を開業すべく
地をトし新築に着手したが
非常時下料理店の開業は許
可せぬ、の一言で二十余年
の理想を書き現へへの第一
歩で阻止された鳴子姐さん
も流石に落膽した事は吾々
にも想像がつく、然し彼女
も普通の女ではない常に上
流人のみと相手としただけ
あつて、少しも暇かす第一
の生業を選んだ、それは御
旅館である、旅館は許可さ
れる事になり本月十日頃に
愈々上棟式も舉げる豫定さ
なから、小名濱の生んだ名妓鳴
子姐さんの將來の幸多かれ
は彼女を知る範圍の人々は
一様に希ふ處で一日も早く
開業の運びとなつて、鳴子
姐さん、香芳賀とく子さん
の女將姿を見たいものだ
◎御土産品の御用命は
是非共自慢の文屋へ！
荒物雜貨 文 屋
百貨店 小名濱町古港
電話一三三九

平市新川町
北川醫院
電話四六四

平 病 院
院長 醫學博士 鈴木定藏
電話六四一
副院長 鈴木定藏
外科 部長 佐藤幾要
皮膚泌尿科 部長 高橋俊幸
内科 部長 鈴木定藏
小兒科 部長 鈴木定藏
一般外科 部長 鈴木定藏
物理療法科 部長 鈴木定藏
藥劑科 部長 鈴木定藏
診療時間 毎日午前八時より午後九時まで夜間診療に從事す(急患は此の限にあらす)

小名濱運送株式會社
電話二〇〇番
泉驛出張所電話一五番
江名濱出張所電話三三番

綠屋商店
電話二十九番
千代田生命保險相互會社
富國徵兵保險相互會社
昭和火災保險株式會社
代理店

日の出土醬油 醸造元
養老味噌 醸造元

宅扱と小口扱貨物は
警城海岸軌道線指定

銘玉の井
長瀬彰義醸造元
玉川村林城

久保田産院
産婆 久保田イネ
電話二十二番

森合齒科
院長 森 芳男
電話植田七十一番

口腔外科 齒科一般

森クリーニング
洗濯の御用命は!!
平市新川町

割烹 幸 樂
「幸樂」自慢の即席料理!
商會 談會 御食に

石井醫院
電話十八番
内科・外科(内臓外科)
花柳病科・皮膚科
小名濱町仲町

警城水産株式會社
三井生命保險株式會社
大正火災保險株式會社 代理店
小名濱町築港内
電話一四四番